

報告

兵庫県社会福祉士会・30周年記念事業について

会長 岡本 和久

本会は、2023年7月に設立30周年を迎えました。会員ならびに行政機関、関係機関、職能団体等の関係者のみなさまに、厚くお礼申し上げます。

2023年6月24日、ANAクラウンプラザホテル神戸において、関西学院大学名誉教授 牧里毎治先生をお迎えし、「地域包括的支援体制構築とソーシャルワーク～社会福祉士へ期待すること～」と題し、記念講演と総会を開催いたしました。

牧里先生からは、国や社会から地域共生社会づくりが求められるなか、改めてソーシャルワークの原点に立ち戻ることが必要だご指摘をいただきました。そして、個別支援から地域支援へとつながる専門的な支援を担う社会福祉士の活躍が一層期待されていると、我々社会福祉士に向けて熱いエールを送っていただきました（記念講演は本会ホームページの「会員ページ」にて視聴できます。会員ページのアクセスにはIDとパスワードが必要となります。ID・パスワードがわからない場合は本会事務局へお問合せください）。

また、総会后に30周年記念事業として記念式典を開催しました。これまで本会と深くかかわりのある兵庫県、神戸市をはじめ、職能団体、学識経験者の方々を来賓としてお招きするとともに、本会を代表して、理事・監事・相談役、各委員会代表、事務局員ならびにこれまで本会にご尽力いただいた元理事・元監事、あわせて、82名の方にご出席いただきました。

来賓を代表して、兵庫県福祉部・生安部長、神戸市福祉局・奥谷副局長、日本社会福祉士会・西島会長、兵庫県弁護士会・名倉副会長、兵庫県介護福祉士会・丸田会長より、本会に対する期待や温かいご祝辞をいただきました。

その後の祝賀会では、来賓のみなさまへのご挨拶や活動報告をし、30周年記念誌をスライドで紹介するなど、盛会のうちに終えることができました。

総会および記念式典・祝賀会には、会場の都合上、すべての会員をお迎えすることができなかったことから、オンラインにて配信いたしました。また、本会設立からの30年間のあゆみを、30周年記念誌として編纂し、会員および兵庫県内の行政機関、職能団体、全国の社会福祉士会などの関係者へ配布いたしました。本会ホームページでもご覧いただけます。ぜひ、ご一読いただきますようお願いいたします。

なお、30周年記念事業にかかる予算執行状況は別表のとおりです。

また、52名の方より御祝いを56万円頂戴いたしましたことを、あわせて報告いたします。

以上、30周年記念事業について、報告いたします。

30周年記念事業 予算執行状況

予 算	記念事業積立金	3,000,000
		計 3,000,000
予算執行	記念誌	1,073,600
	記念誌発送代 (130 通)	15,730
	式典・祝賀会 (ANA クラウンプラザホテル神戸)	1,191,020
	来賓出欠はがき後納郵便代	14,110
	必要物品運搬代	9,100
	事務消耗品 (不織布手提げ袋、胸花)	26,606
	招待状・封筒・返信ハガキ・封緘発送	63,677
		計 2,393,843
		差引 606,157



岡本会長の挨拶



兵庫県福祉部長 生安様の祝辞



神戸市福祉局副局長 奥谷様の祝辞



岡田相談役による乾杯の音頭



京都社会福祉士会からのお祝い



会の30年を振り返る芝元理事



会の30年を振り返る塩尻監事



会の30年を振り返る西野事務局長



兵庫県社会福祉士会の歌を唱和



司会の岸副会長と福井理事



伊東副会長による中締め



全体写真

目次

【報告】

- 兵庫県社会福祉士会・30周年記念事業について 1

【お知らせ】

- 役員改選のお知らせについて 4
- 選挙管理委員の公募について 4
- 選挙管理委員候補者応募届 5

【報告】

- 第21回 兵庫社会福祉セミナー IN 阪神 6
- ばあとなあ全体会 7
- 2023年度前期 こうのとりのゼミ 共通テーマ「障がい児者を取り巻く現状と課題」 8
- 2023年度地域包括支援センター 初任者研修 9
- 2023年度医療的ケア児等支援者養成研修 10
- 何でも話そう座談会 11
- 基礎研修修了生の同期会をしました 12
- 第13回(2023年度)独立型社会福祉士実践報告会 13
- 2023年度第2回 ヤングケアラーオンライン交流会 14

【ブロックインフォメーション】

- 神戸ブロック 15
- 阪神ブロック 16
- 東播ブロック 17
- 西はりまブロック 17
- 丹波ブロック 18

【委員会インフォメーション】

- ◆ 国家試験対策委員会 19
- ◆ 相談委員会 19
- ◆ ソーシャルワーク研究委員会 19
- ◆ ばあとなあ兵庫 20
- ◆ 独立型社会福祉士支援委員会 20
- ◆ 障がい福祉委員会 21
- ◆ 地域移行支援委員会 21

【お知らせ】

- 知ってましたか？兵庫県ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口を受託しています 22
- 委員会責任者名 22
- メーリングリストのお知らせ 23
- Team-G 61号 25
- 秋の入会キャンペーン 27
- 第32回近畿ブロック研究・研修兵庫大会 サポーター募集 29

【研修案内等】

- ◆ 2023.10.14～ 【Zoom】社会福祉士国家試験対策（自主ゼミ） 30
- ◆ 2023.10.22 【会場】刑事事件の入口支援 31
- ◆ 2023.11.10～ 【Zoom】こうのとりのゼミ 32
- ◆ 2023.11.10～ 【Zoom】マインドフルネス基礎講座 33
- ◆ 2023.11.11 【Zoom】阪神ブロック 夜の集い場 34
- ◆ 2023.11.19 施設見学会 なかのこの里 35
- ◆ 2023.11.23 【Zoom/会場】カスタマーハラスメントの基本を学ぶ 36
- ◆ 2023.11.26 【Zoom】地域共生社会の実現に向けたソーシャルワーク実践力養成研修 37
- ◆ 2023.11.27 【会場】虐待対応研修特別プログラム 39
- ◆ 2023.12.19 【Zoom】医療的ケア児等コーディネーター・フォローアップ研修 40
- ◆ 2024.1.6～ 【会場】自殺予防ソーシャルワーク研修 41
- ◆ 2024.1.27 【Zoom】阪神ブロック 新年会 42
- ◆ 委員会見学申込書 43
- ◆ 会員情報変更届 44

※ 各研修につきましては、申込人数が少ない場合、中止することがありますので、予めご了承くださいませようお願い致します。

■ 自然災害による中止及びその告知について

研修開始の2時間前に研修開催場所に特別警報が発令された場合は、研修会を中止いたします。また、特別警報の発令に関わらず、台風接近や自然災害の状況を見て、研修会をやむを得ず中止する場合がありますのでご了承ください。

基準等は、本会ホームページをご参照ください。 <http://www.hacsw.or.jp/>

研修開催の中止が決定した場合は、研修開始2時間前に本会ホームページ、または本会ホームページ下部にあるFacebookに掲載します。掲載がなければ開催するものとご理解ください。

個別連絡は致しませんので、予めご了承くださいませようお願いいたします。

役員改選のお知らせについて

一般社団法人兵庫県社会福祉士会 会長 岡本 和久

秋涼の候、平素は当会の運営に御支援・御協力を賜り誠に有難うございます。

役員改選につきましては、一般社団法人兵庫県社会福祉士会役員選出に関する細則（以下「役員選出に関する細則」という。）第2条により、西暦偶数年毎に、その年の通常総会において行うことになっております。

そのため、一般社団法人兵庫県社会福祉士会役員選出に関する規則（以下「役員選出に関する規則」という。）並びに役員選出に関する細則に則り、次項のとおり、選挙管理委員を公募し、選挙管理委員会を設置した上で、選挙の公示、役員立候補者の公募、役員候補者名簿の公示などを経て、2024年6月の通常総会において役員改選を実施する予定です。

役員改選につきましては、今後、役員選出に関する規則並びに役員選出に関する細則による手順を踏んで適正に行ってまいりたいと考えておりますので、今後とも、何かと御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

選挙管理委員の公募について

「一般社団法人兵庫県社会福祉士会役員選出に関する規則」に基づき選挙管理委員の公募を下記のとおり実施します。

1 選挙管理委員の選出方法

2023年（改選年前年）10月発行の「このとり通信」紙上を通じて、公募する。

(1)公募人員：3名

(2)公募期間：10月10日～11月10日まで

(3)応募手続：所定の応募用紙（5ページに掲載）に必要事項を記入し、郵送又はFAX、Eメールにて応募すること。

(4)選挙管理委員の任務

一般社団法人兵庫県社会福祉士会役員の立候補者を公募し、一部人員の調整を含む選挙の管理執行を公正に行う。

2 選挙管理委員会の編成

- ・公募の結果、公募人数を上回った場合は、応募者の中から事務局で3人を抽選して選出する。
- ・応募が3人に満たないときは、その不足する人数を理事会の推薦により決定する。
- ・選挙管理委員は、互選により選挙管理委員長を選出する。

3 選挙管理委員会名簿の公表

2024年（改選年）1月の「このとり通信」紙上を通じて、選挙管理委員の名簿を公表する。

4 選挙管理委員の任期

任期は、2023年（改選年前年）12月1日から役員改選の総会終了時まで

5 その他

- (1)選挙管理委員は、役員に立候補又は推薦することはできない。
- (2)選挙管理委員は再任を妨げない。したがって、再度委員の公募に応じることができる。
- (3)この手続きにより解決できない事態が発生したときは、理事会の定めるところによる。

年 月 日

一般社団法人兵庫県社会福祉士会
会長 岡本 和久 様

選挙管理委員候補者応募届

私は、兵庫県社会福祉士会の選挙管理委員に応募します。

ふりがな		年	
氏名		齢	歳
住所	TEL		
勤務先職	TEL		
合格	年度試験合格	登録番号第	号
員入会	年 月 日	会員番号第	号
会における主な役職歴			
備考			

一般社団法人兵庫県社会福祉士会

阪神ブロック 岡本 和久

開催日	2023年5月28日	開催方法	Zoomによるオンライン及び会場
参加人数	90名		
講師	コミュニティーネットハピネス代表理事 土屋 幸己氏 静岡県富士宮市総合相談支援課長 新谷 久美子氏 芦屋市社会福祉協議会 針山 大輔氏 明石市社会福祉協議会 荒家 央毅氏		

【研修概要】

地域共生社会におけるSWの役割と期待

第1部 基調講演「地域共生社会とソーシャルワーク・困難事例を解きほぐす～多職種・多機関の連携に向けた全方位型アセスメントとは～」講師：土屋 幸己氏より、地域共生社会と重層的相談支援体制整備事業の意義と全方位型アセスメントについての解説。

第2部 シンポジウム「地域共生社会におけるソーシャルワーカーの役割と期待」重層的相談支援体制整備事業を全国に先駆けて展開している①静岡県富士宮市、②明石市、③芦屋市における実践報告。総合相談、参加支援、地域づくりの視点からどのようにソーシャルワーク実践を行っているか、その課題と取り組みについて学ぶ内容。

【所感等】

断らない相談、参加支援、そして地域づくりへ

地域共生社会の実現が求められるいま、重層的相談支援体制整備事業の取り組みが進みつつある。社会福祉士には、これまで以上にミクロからメゾ、マクロの視点からソーシャルワーク実践を行えるスキルが必要とされている。富士宮市での総合相談をワンストップ窓口で行う方法や、明石市での地域総合支援センターを核に多様な専門窓口とのチームアプローチで問題解決を図る方法など、さまざまな方法が模索されているなか、それぞれの方法のメリットや課題について報告がなされた。また、芦屋市では社会福祉協議会における地域支援機能とからめて、「一芸披露会」を企画し、参加支援から地域づくり支援へとアプローチしていく具体的な地域づくりの実践について知ることができた。そして、土屋氏が提唱されている全方位型アセスメントは、複合的で多問題を抱える対象世帯に対するアセスメントには欠かせない手法であることを学ぶことができた。



記念講演



シンポジウム

ぱあとなあ兵庫 原田 定道

開催日	2023年6月7日	開催方法	Zoomによるオンライン及び会場
参加人数	190名		
講師	米田 直人氏（ぱあとなあ兵庫 運営委員長） 栗林 祐基氏（神戸家庭裁判所 書記官） 西川 圭一郎氏（ぱあとなあ兵庫 運営副委員長）		

【実施内容】

初のハイブリッド形式での全体会

県内のぱあとなあ名簿登録会員を対象にオンライン及び会場のハイブリッド形式で全体会が行われました。久しぶりに会場参加が可能になり、登録者の3分の1超の190名の参加がありました。前半は、米田運営委員長よりぱあとなあ兵庫の最近の動向について話がありました。引き続いて栗林書記官より「成年後見制度の現状と社会福祉士後見人に期待すること」と題し、講演を頂きました。休憩を挟んで後半は、西川運営副委員長の意思決定支援に関するミニ講義の後、被後見人等の意思決定支援について、身近な5つの事例を通してグループワークと全体共有で締めくくり、終了となりました。

【所感等】

活発な意見が出たグループワーク

後半のグループワークは、会場参加者とオンライン参加者とがそれぞれ5～6名のグループに分かれ、これに1名のぱあとなあ運営委員がファシリテーターとして入り実施されました。事例の内容として、後見人等の職務・役割に関するもの、被後見人等の自由や権利に関するもの等、一概に正誤が付けられないものもあり、どの程度まで本人の意思を尊重し、後見人等は制限をせざるを得ないのか、各参加者の実務経験を踏まえて様々な意見が出ていました。また、グループは、所属エリアごとでなく、県内ランダムで分かれたため、地域性が出た事例もあり、興味深かったです。この日は参加者のうち、約50名が会場参加され、会員同士で日頃の出来事や成年後見業務を通して感じることなど、様々な話に花が咲いておりました。



委員長挨拶



書記官の講演



ミニ講義



会場でのグループワークの様子



オンラインでのグループワーク



前委員長へのお礼

2023年度前期 こうのとりゼミ 共通テーマ「障がい児者を取り巻く現状と課題」

研修委員会 綴木 くみこ

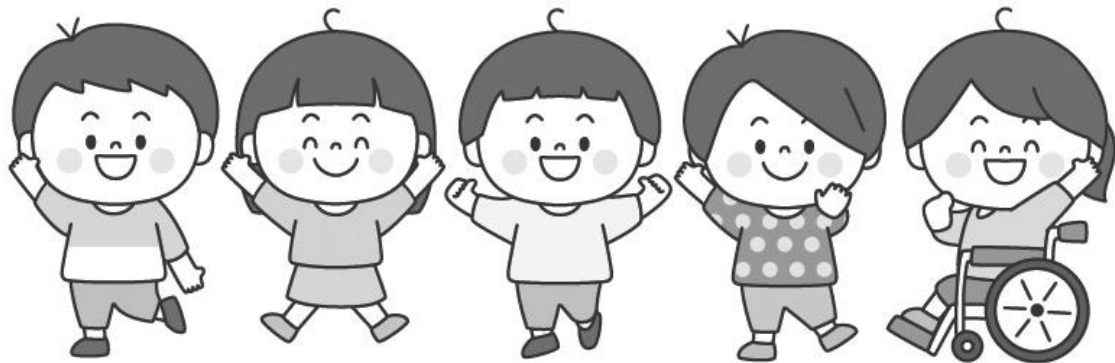
開催日	2023年6月9日・7月14日・8月18日
開催方法	Zoomによるオンライン
参加人数	40名
講師	第1回「医療的ケア児への支援と課題～ソーシャルワークの視点から～」 松原 未佳氏（尼崎市北部基幹相談支援センター 相談支援専門員 医療的ケア児等コーディネーター）
	第2回「知的障がい児者と家族に対する相談支援～ライフサイクルを視野に入れたソーシャルワーク」 植戸 貴子氏（神戸女子大学健康福祉学部教授）
	第3回「発達障害者支援センターにおける関係機関との連携」 和田 康弘氏（ひょうご発達障害者支援センタークローバーセンター長）

【実施内容】

2023年度前期のこうのとりゼミは、「障がい児者を取り巻く現状と課題について」をテーマに、開催しました。社会的な課題となっている「医療的ケア児」「知的障害児者」「発達障害者」にテーマを絞り、それぞれ、第一線で活躍されている専門家の方々に、レクチャーをいただきました。

【所感等】

障害児者への取り組みについては、困難な課題が多く、常に新たな問題が増えています。今回は、全国から、多くの関係者の方々が、参加されました。講義後の質問も活発で、皆さんの熱意を感じることが出来ました。



2023年度地域包括支援センター 初任者研修

地域包括支援センター支援委員会 加山 美佳

開催日 2023年6月15日
開催方法 Zoomによるオンライン 参加人数 39名
講師 土屋 幸己氏（一般社団法人 コミュニティーネットハピネス 代表理事）

【実施内容】

初任者研修においては地域包括支援センター業務の基本となる総合相談支援業務と包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を中心に、関連制度や総合事業の概要、高齢者福祉の動向等について学び、センター職員としての基礎的知識を習得することを目的としています。医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアの中核拠点として、いかにしてチームアプローチを行うかを体感すべく、今日一日だけの架空のセンターと見立てた多職種グループにて意見交換やワークを実施しました。

【所感等】

地域包括支援センター業務に就いて一年未満の受講者が半数以上を占めました。また他府県からの申込があったことはオンライン開催の利点の一つでした。総合相談支援業務と、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を学んだのちにブレイクアウトルームに分かれて行ったワークでは、多職種で構成されたグループ内で講義内容を深めるとともに、他地域の取り組みや実情を共有しました。受講者からは「漠然と業務を行っていたが包括の役割やアプローチが理解できた」、「センター職員としての思いを本音で話せた」等、明日の業務への意欲が感じられる感想がありました。



開催日	2023年6月15日～2023年7月14日		
開催方法	オンデマンド配信	参加人数	392名
講師	修了者数	360名	
	高田 哲氏	(神戸市総合療育センター診療所長/神戸大学名誉教授)	
	常石 秀市氏	(医療福祉センターきずな院長/兵庫県医療的ケア児支援センター長)	
	柏木 実咲氏	(兵庫県医療的ケア児支援センター)	
	幸田 淳氏	(兵庫県福祉部ユニバーサル推進課障害福祉基盤整備班)	
	藤本 幸子氏	(訪問看護ステーションつくし)	
	山下 順子氏	(社会福祉法人甲山福祉センター)	
	高瀬 歩氏	(医療福祉センターさくら)	

【実施内容】

医療的ケア児取り巻く状況変化 毎年収録

医療技術の進歩を背景として、NICU（新生児特定集中治療室）等に長期入院した後、引き続き人工呼吸器や胃ろうなどの使用や、たんの吸引、経管栄養といった日常的な医療的ケアが必要な子どもが増えています。

本研修は、医療的ケア児及びその家族が地域において必要な支援を受け、地域で安心して暮らしていけるように、国の定めるカリキュラム（「総論」「医療」「福祉」「連携」「ライフステージにおける支援」合計5科目12時間）に基づいて支援者を養成するものです。

医療的ケア児を取り巻く法制度などの状況が年々変化していることから、講義は毎年、新たに収録。県内の医療・福祉・行政分野で活躍する講師陣がそれぞれ、自身の経験に基づく具体的な事例などについて解説しています。

本県独自のルールとして、受講確認のための事後課題を期日までに提出した方が本研修の修了者となります。

【所感等】

繰り返し視聴 オンデマンドの利点

2022年度同様、今年度も多くの受講申し込みがあり、医療的ケア児支援の関心の高さがうかがえました。また、県内から340名、県外からは北は北海道、南は沖縄まで22都道府県52名が受講されました。これは地域を問わないオンラインの利点の一つと言えます。

受講者からは「家族に医療的ケア児がいる。平日の昼間に長時間、家を空けるのが難しく、オンデマンドだから受講できた」「聞き逃したところを繰り返し視聴して確認できた」「気になった点も一時停止をしながらメモを取ることができた」といった声が寄せられました。

開催日 2023年7月8日 14:00~15:30
開催方法 Zoomによるオンライン 参加人数 16名

【実施内容】

「依存症の支援」テーマに

私たち社会福祉士は問題を抱える人たちを支援する専門職です。「これが正解」というものが無い中で実践は、知らず知らずにストレスをためたり、専門職としての倫理と現場の間のジレンマに苦しんだりします。

「何でも話そう座談会」は回ごとにテーマを決め、支援に携わっている人の経験や工夫を言語化し、また愚痴や失敗談などを共有することで、新たな視点や明日への活力を得てもらう、合わせて会員同士の交流にもなれば…、という企画です。今回のテーマは「依存症の支援」でした。

【所感等】

さまざまな立場 話題広がる

依存症の支援がテーマということで、現に依存症の支援をしている方、依存症患者を受け入れている病院のMSW、司法の立場から支援をしている方、成年後見人など様々な立場からのお話を聴くことができました。支援を拒否する人への対応や、依存症本人から家族への暴力や虐待などへも話が広がり、次回は虐待についてをテーマに座談会を行うことになりました。

終了後の感想には「もっと話を深めて交流したかった」「いろんな現場の話がきけて勉強になった」といった声が寄せられました。



開催日 2023年7月29日、8月26日

【実施内容】

7月29日に、基礎研修9期生OB会（ミラクルナイン）の交流会を開催しました。

会場とオンラインを併用したハイブリッド方式で、会場は約20名、オンラインは7名が参加しました。基礎研修の全期間がオンライン研修だったので、会場で参加した方にとっては、今回はじめて対面する機会となりました。自己紹介、ビンゴ大会、グループワークで基礎研修の振り返りや今後の同期会の活動について、意見交換をしました。

そして、8月26日は基礎研修8期生OB会（ハッピー）のランチ会（交流会）を開催し、19名が参加しました。9期生と同様、基礎研修の全期間が新型コロナウイルス感染症の影響でオンライン研修でした。「こうして対面でゆっくりお話できてよかった」、「お料理もおいしかった」、「成年後見や会の活動についてきけてよかった」、「ビンゴ景品にあたってよかった」など、感想や感謝の声をいただきました。

同じ時期に基礎研修を修了されたつながりをこれからも大切につなげていただきたいと思います。



8期生OB会



9期生OB会

独立型社会福祉士支援委員会 樹下 和幸

開催日	2023年8月5日 13:30～17:00		
開催方法	Zoomによるオンライン	参加人数	43名
実践発表者	岡村 恵子氏（会社役員、更生支援委員会副委員長ほか） 横田 一也氏（大阪社会福祉士会・社会福祉士事務所カラーサ代表） 中村 美香氏（ソーシャルCOCORO代表）		

【実施内容】

独立型の多様な展開を直に学んだ

大阪社会福祉士会から1名と本会会員2名と合わせて3名の独立型社会福祉士より1人30分間で実践活動の発表がありました。3名とも異なる開業の形で、活動領域・分野も異なり、独立型社会福祉士の多様な事業展開を実践されていました。その後グループワークにより、発表者の話の内容を深めたり、兵庫県内外で既に独立されている参加者・ファシリテーターと一緒に考えたりする機会を得ることができました。そこでは、独立型社会福祉士として起業するためのヒントや起業後の多様な事業展開、他府県の方との情報交換・ネットワークの重要性など、社会福祉士として独立を検討されている方のみならず、すでに開業されている方にとっても自分の歩みを振り返り、新たな展開や活動に生かすことができる機会となりました。

【所感等】

アンケート結果より

参加者の4分の3の方よりアンケート回答があり、皆様から高い評価をいただくことができました。一部を抜粋しますと、「後見以外の事業に興味があった」「思っていた以上に独立型社会福祉士としての活動の幅があった」「独立に関するイメージがわいた」「モチベーションが上がった」「少人数のグループになった時に、具体的なことをいろいろ聞いた」「発表者の方のお話にはヒントがたくさん詰まっていた」…等々。先人の歩みが糧になり、当委員会の活動指針である独立型社会福祉士を志す会員への支援ができたことが何よりの成果でした。



実践報告会の様子
(2023.8.5 独立型社会福祉士支援委員会主催)

相談委員会 久下 明美

開催日 2023年8月12日 14:00~16:00 開催方法 Zoomによるオンライン
参加者数 8名

【実施内容】**誰でも参加できるオープン方式**

ヤングケアラー・若者ケアラーの人たちに自由に参加してもらい、参加者同士がおしゃべりしたり、スタッフ相手に好きなことを話したり、グチャ相談事も話したりしてもらえるような気軽な息抜きの場を提供したい、との思いで企画しているweb上の交流会です。

県内各市町の福祉担当課とすべての図書館に案内チラシを送付しました。開催日時とZoomミーティングID、パスコードを掲載し、関心を持った人は誰でも入れるオープン参加方式です。

今回は「近くの公共施設でチラシを見た」という若い男性（支援者の立場）が参加され、「若い当事者に効果的に情報を届ける工夫」のアイデアをたくさん出してくださいました。若い当事者の気持ちを共に考え合い、役立ちそうな情報を伝え合う良い機会にもなりました。

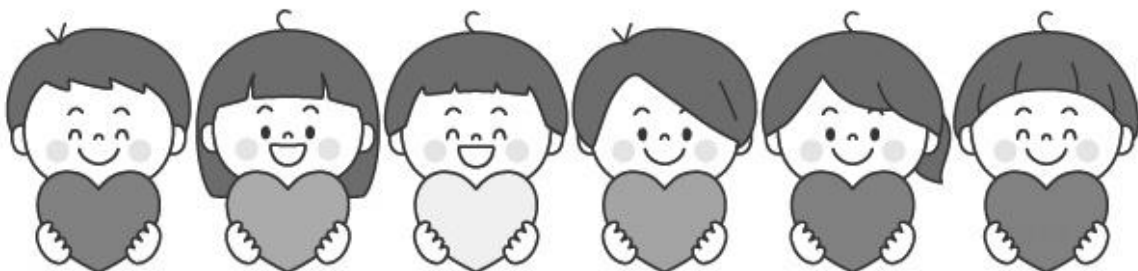
【所感等】**「チラシを見て関心」今回も**

前回の開催時に引き続き、今回も「公共施設でチラシを見て関心を持ちました」という、社会福祉士会員以外の方が参加されました。

支援者の立場の人から「実は自分も昔そうだった」という話も毎回のように出てきます。「その生活が当時の自分には当たり前で、特別なこととは感じていなかった」と。おそらくそれは今の子どもたちも概ね同様なのかも。

地域の方々が、メディアの報道を見たり、普段の暮らしや仕事の中でなんとなく気になる子や若者がいたりして、「自分にも何かできることはないかな」「本人たちの声を聴いてみたい」との思いで参加してくださるようです。こうしたさりげない気づきや思いが繋がっていけば、きっと優しい社会になると思います。

Zoomなので顔や本名を出さなくても参加できます。現役ケアラーの若い人たちに、私たちのこの取り組みの思いと情報をうまく届けることができればと思っています。



神戸ブロック (ブロック長 中尾 美隆)

【活動報告】

- 8月20日 Zoomによるオンライン
ブロック勉強会&交流会 “知って役に立つ「心不全」のお話”
- 9月23日 特別養護老人ホーム六甲の館
つどい場LeLien (ル・リアン) 「みどりの癒しで元気になる講座」

8月20日 ブロック勉強会&交流会は、神戸ブロック会員で心不全療養指導士の宮崎賢太郎氏を講師に“知って役に立つ「心不全」のお話”を講義いただき、参加者の皆さんと質疑応答を行いました。

9月23日 つどい場LeLienでは、神戸ブロック会員で演芸療法士の中田知富美氏を講師に「みどりの癒しで元気になる講座」を開き、みんなで苔玉作りを行いました。

【活動予定】

- 10月29日 デュオ神戸 採光ドーム まちかど相談会 (10時~14時)
- 12月未定 未定 つどい場LeLien (ル・リアン) 忘年会

10月29日のまちかど相談会での相談や啓発活動にご協力いただける方は、kobe.block.fukushishikai@gmail.comまでぜひご連絡ください。

お買い物のついでにお立ち寄りいただくことも大歓迎です！

12月には忘年会を予定しておりますが、内容・日程等については、ひよこメーリングリストまたは神戸ブロック Facebookにてお知らせいたします。

【お知らせ】

- Facebook (フェイスブック) しています。 検索：兵庫県社会福祉士会神戸ブロック
- 神戸ブロックのメーリングリストへのメールアドレスは下記の通りです。
kobe.block.fukushishikai@gmail.com



阪神ブロック (ブロック長 中原 克子)

当ブロックでは2か月に1回の役員会とともに、学習会や自主ゼミ、ナイトカフェなどを開催しています。また、昨年度末よりヤングケアラーを支援するため、小中学生のヤングケアラーやそのきょうだいを対象とした「ヤングケアラーの居場所」を開催しています。

今後も感染対策を行い、オンラインを積極的に活用しながら会員交流や地域部会の活動など、ブロック活動を継続していきます。

【活動報告】

○ヤングケアラーの居場所づくり

昨年に引き続き、6月より2023年度のヤングケアラーの居場所づくりが始まりました。

6月11日：ラーメンパーティーとミニパフェづくり。参加：14名。

スープの味はしょうゆ、とんこつ、塩と3種類準備し、好きな具材でオリジナルのミニラーメンを楽しそうに作っていました。ミニパフェも生クリームを山のようにいれ、トッピングも自由自在！大好評でした。

8月6日：たこ焼き&かき氷づくりと夏休みの工作 参加：8名。

たこ焼きを山盛り食べた後、かき氷もまた3種類の蜜と抹茶、小豆なども用意し、何杯も食べていました。紙の筒と紙コップでつくるスマホスピーカーは作る楽しさだけでなく、完成後に音の違いが分かるくらいしっかりとしたものができるので、嬉しそうに持ち帰っていました。魚のオブジェも個性豊かなお魚が完成していました。

○ブロック学習会1

9月28日：19：00～20：30 マインドフルネス体験講座 講師：池埜 聡教授

○自主ゼミ

今年度も国家試験対策委員会、神戸ブロック、西はりまブロック、淡路ブロックの協力を得て、Zoomによる自主ゼミを開催します。

8月8日：Zoomにて打ち合わせを行い、日程、科目の確認、担当日の決定を行いました。

10月14日(土)、10月28日(土)、11月11日(土)、11月25日(土)、12月9日(土)、

12月16日(土)、12月23日(土)の7回開催予定となっています。詳細は30ページをご覧ください。

【活動予定】

<今後の予定>

○集い場開催 11月11日に開催予定です。

○ブロック学習会2

10月25日(水) 19：00～20：30 DWATの活動について 講師：園崎秀治氏

集い場についての詳細は34ページに、ブロック学習会の詳細はこのとり通信夏号に掲載しています。

【お知らせ】

阪神ブロックのメーリングリスト登録のお願い

阪神ブロックのメーリングリスト登録をしていない方は、担当者宛にメールを送信し、アドレス登録をお願いいたします。

阪神ブロック問い合わせ・メーリングリスト申し込み先

kazuhisa_okamoto@office.city.kobe.lg.jp

東播ブロック（ブロック理事 岩西 太一）

【活動報告】

開催日：2023年8月18日 19:00～21:00 開催方法：会場での実施

研修名：東播ブロック第2回集い場（夏の交流会）

【所感等】

東播地区ブロック第2回集い場は、コロナの制限がなくなり、久しぶりに宴会による交流会を開催しました。仕事帰りにちょっと寄ってみるという感じで、皆さん気軽に参加してくださいました。それぞれの分野で活躍する社会福祉士と交流、意見交換を行い、明日からの気持ちも新たに仕事を頑張ろう！となりました。



西はりまブロック（ブロック長 岸 剛健）

【活動報告】

開催日：2023年7月23日 開催方法：会場での実施

研修名：西はりまブロック無料相談会（姫路駅地下通路）

【研修概要】

社会福祉士の有資格者で構成される職能団体での取り組みを知ってもらうためのパンフレット配布。一般市民からの無料福祉相談の受付。

【所感等】

社会福祉士会員11名に加え、兵庫県共同募金会マスコットあかはねちゃんにも参加して頂き市民の皆様へ会のパンフレットの配布、バルーンアートのプレゼントを行いました。市民の方から3件の相談があり、会員にて対応しました。

【お知らせ】

西はりまブロックでは毎月最終金曜日19:00よりプレミアムフライデーと題し、Zoomによる交流会を開催しております。西はりまブロック以外の方もお気軽にご参加下さい。出入りは自由です。



丹波ブロック（報告者 菅村 友佳）

【活動報告】

開催日：2023年7月1日 開催方法：会場での実施

研修名：兵庫県社会福祉士会丹波地区ブロック研修会

講師：古寺 真也氏（兵庫県立丹波医療センター 医療福祉相談員）

小林 健太郎氏（兵庫県立ひょうごこころの医療センター 相談員）

【研修概要】

社会福祉士が活躍する職場紹介

○兵庫県社会福祉士会丹波ブロックの概要

○アイスブレイク（コミュニケーションスキルを習得する）

○病院勤務の社会福祉士の実践発表

【所感等】

丹波ブロックでは約3年ぶりに集合型の研修会を実施することが出来ました。アイスブレイクで対話技術の習得を目的に、会員同士がテーマに沿って対話を行いました。久しぶりに直接顔を合わせた会員や新規会員ともに、和やかな雰囲気の中、それぞれの近況を話し合うことが出来ました。

実践発表では、病院にて社会福祉士として勤務している2名の方に登壇いただき、社会福祉士としての奮闘や葛藤などお話いただきました。日頃会員同士が見ているのは断片的な姿であり、組織の中の社会福祉士として、どのような業務を行い、どのような志をもって従事しているのか知ることができました。

研修後のBBQ交流会では、食事をしながら仕事の話やプライベートな話など、会員同士が自由に会話しており、終始賑やかな声が聞こえていました。職種は様々ですが、社会福祉士としての様々な考え方、感じ方に触れることで、相互理解が深められ、非常に良い交流会となりました。



病院勤務の社会福祉士の講演の様子



バーベキュー

委員会 ①
インフォメーション

国家試験対策委員会

委員長 毛利庸靖

【活動報告】

- 7月9日 兵庫県福祉センター 定例会
- 8月6日 兵庫県福祉センター 定例会

【今後の予定】

- 1月7日 Zoom 社会福祉士直前対策講座
- 1月8日 Zoom 社会福祉士直前対策講座

委員会 ②
インフォメーション

相談委員会

委員長 大庭絵里

【活動報告】

- 7月8日 Zoom 何でも話そう座談会
- 7月8日 福祉センター 相談委員会定例会
- 8月12日 Zoom ヤングケアラー交流会

【今後の予定】

- 11月11日 Zoom ヤングケアラー交流会
- 11月11日 福祉センター 相談委員会定例会
- 1月13日 Zoom 何でも話そう座談会
- 1月13日 福祉センター 相談委員会定例会

委員会 ③
インフォメーション

ソーシャルワーク研究委員会

委員長 真利敦子

【活動報告】

- 9月4日 Zoom コアメンバー会議
- 9月10日 Zoom オープン学習会
テーマ「認知症の人を地域で支えるために～認知症地域推進委員の活動を通して考える～」
(報告は“このとり通信 新春号”掲載予定です)

「ソーシャルワーク実践から理論を読み解く」をテーマに活動しています。いろんな分野で活躍している方が参加しています。学習

会では、メンバー持ち寄りのテーマで参加者全員で意見交換をしています。

*興味のある方はいつでも体験可能です。お待ちしております。

【今後の予定】

- 11月12日 Zoom 委員会
学習会テーマ「未定」
- 1月14日 Zoom 委員会
学習会テーマ「未定」
- 3月10日 Zoom 委員会
1年間の振り返り茶話会(予定)

【活動報告】

- 4月22日 兵庫県福祉センター運営委員会
参加人数：33名
- 6月7日 兵庫県福祉センター運営委員会
参加人数：29名
- 8月2日 Zoom 臨時運営委員会
参加人数：36名

9月20日 Zoom 運営委員会

【活動報告】

- 4月14日 Zoom 年度活動確認、実践報告会の日程・開催方法について
- 6月27日 Zoom 実践報告会の発表者、会場、申込み状況について
- 7月31日 Zoom 実践報告会発表者を招いての最終確認
- 8月5日 Zoom 実践報告会（福祉センターにて配信）
- 9月 Zoom 他県との交流・活動について、メルマガ発行

【今後の予定】

- 11月 Zoom 倫理学習会について（案内・開催日程など）
- 1月 Zoom 倫理学習会について（講師調整、準備など）
- 2月 兵庫県福祉センター 倫理学習会

【お知らせ】

一緒に委員会活動してくださる仲間を募集しています。

独立型社会福祉士を目指す方々がいらっしゃいましたらまずは委員会見学（オンライン）にお越し下さい。

活動を通じて起業までの支援、独立してからの関連分野でご活躍されている方々とのネットワークづくり、県内外を問わず活躍されている方々とのネットワークづくり、毎年開催しています実践報告会の参加など、委員会活動を通じて独立型社会福祉士としての活動するまで、独立してからのサポートを行います。

※見学希望の方はp43の申込書を本会事務局まで送付ください。

【活動報告】

6月11日 東部在宅障害者支援センター
定例会

8月6日 東部在宅障害者支援センター
定例会

研修委員会主催 障害者テーマのこうのとりの
ゼミに参加
(6月11日 6名、7月14日 3名)

【今後の予定】

10月8日 東部在宅障害者支援センター
定例会

12月10日 東部在宅障害者支援センター
定例会

【お知らせ】

拡大学習会を予定しております。詳細が決まりましたら、こうのとりの通信等でお知らせします。

当委員会は、地域移行支援をテーマに、退院支援員への支援会議や学習会を開催しています。

2020年度より退院支援の課題とともに、神出病院における虐待事案について弁護士会、精神保健福祉士協会等7団体において学習や意見交換等を進めるとともに、精神科医療等の現場で職員による虐待が起こっている背景や問題を考えています。

委員会は奇数月の第4木曜日の19時から開催しています。地域移行支援の経験がある方やご関心がある方は、ぜひ、ご参加・ご見学

をお待ちしています。(委員会への見学は事務局までご連絡ください)

(定例委員会)

奇数月の第4木曜日(19時~20時30分)

11月30日(第5木曜日)、1月23日、

3月27日

※新型コロナの感染状況等により、集合形式またはオンライン式となります。

メーリングリストのお知らせ

研修やイベント等の開催にあたり、台風等の自然災害により開催日時が変更になる場合があります。緊急のお知らせは「ひよこメーリングリスト」で発信しますので、登録しご確認できるよう、宜しくお願いいたします。

【メーリングリストに登録して便利なこと】

- メーリングリストに登録している全会員に対して、一斉に且つタイムリーに研修や職員募集等の情報を配信できます。
- こうのとりに通信への記事掲載が間に合わないなど、一部の情報はメーリングリストでしか配信されないものもあります。
- 災害時においては、会員の安否確認や被害状況の共有もできます。

【メーリングリスト利用の注意点】

- ご登録いただいているメールアドレスへの配信が何らかの理由で5回エラーが記録されるとシステム上、自動的に登録解除となります。
- 他者への誹謗中傷、公序良俗に反するものでなければ情報配信いただけますが、メーリングリストは情報共有がメインとなるためディスカッションの場として活用することをご遠慮ください。また、メーリングリストへの投稿がふさわしい内容か配信前に今一度ご確認ください。
- メーリングリストには携帯電話のアドレスで登録している方もいるため、早朝・深夜の時間帯はなるべくお控えください。

【ひよこメーリングリスト登録方法】



1. 「兵庫県社会福祉士会」のホームページにアクセスします。

URL : <http://www.hacsw.or.jp/>

※ スマートフォンからもアクセスできます。

QRコードはこちら ⇒



2. 「メーリングリスト登録フォーム」のボタンをクリックします。

3. 登録申込フォームが開くので、会員番号・氏名等の必要事項を記入し、「送信内容を確認する」ボタンをクリックします。

4. 入力内容を確認し、間違いがなければ「送信」ボタンをクリックします。

※事務局で会員確認した上での登録となりますので、即日登録できないことをご了承ください。

障害年金

原則20歳～64歳で病気やケガで
障害をお持ちの方が申請可能です！

このようなことでお困りなら・・・



初回面談無料!

初回面談では申請に関わる要件・受給の見込みや金額などをお答えします

ほとんどの病気やケガが対象です

- 精神疾患** うつ病・双極性障害・統合失調症・知的障害・発達障害・高次脳機能障害・認知症・てんかん など
- 内臓疾患** がん・心筋梗塞・心不全・大動脈解離・ペースメーカー・肺炎・慢性肝炎・腎臓病・糖尿病・人工透析・ぜんそく など
- 肢体障害** 脳梗塞・脳出血・リウマチ・人工関節・交通事故やケガの後遺症・切断・ヘルニア・脳性麻痺 など
- 眼・耳** 弱視・網膜症・緑内障・難聴 など
- その他** メニエール病・難病・線維筋痛症 など

～選べる4つの相談室～ お近くの相談室へお電話ください

本社西宮相談室
阪神西宮駅徒歩3分

☎0798-37-1223

神戸三宮相談室
JR三ノ宮駅徒歩3分

☎078-855-6288

姫路相談室
JR姫路駅徒歩5分

☎079-287-6241

大阪相談室
阪神野田駅徒歩3分

☎06-6136-3821

牧江社会福祉士事務所 社会保険労務士法人牧江&パートナーズ

併設：兵庫・大阪障害年金相談センター
〒662-0971 西宮市和上町5番9号 西宮ビル



うすき行政書士事務所

(うすき社会福祉士事務所併設)

いずれかに当てはまる方は是非一度お問い合わせください！

- 福祉サービス事業所を立ち上げたい。
- 新しく会社やNPOを興したいと考えている。
- 認定NPO等の準備を考えている。
- 社会福祉法人・医療法人を設立したい。
定款変更・規則作りなど運営内容に助言がほしい。
- 保育所・認定こども園をやりたい。
- 成年後見を活用したほうがいい方がいる。
- 遺言書、遺産分割、相続手続きに悩んでいる。

《業務内容のご紹介》

- 各種公益法人(社団・財団・社福・医療)の設立手続き
- 株式会社、NPO法人など設立手続き
- 障害福祉サービス事業の手続き
- 介護・障害サービス等の設立手続き等
- 介護タクシーの許可取得
- 遺言書、遺産分割協議書作成
- 相続対応や成年後見制度の活用など
- クーリングオフなどの内容証明郵便作成
- 訪問介護等の駐車許可申請などの自動車関係
- その他、契約書や覚書作成の事実関係業務 など(弁護士、司法書士、社会保険労務士、税理士等と連携して業務を行うこともあります)

これからも初心を忘れず

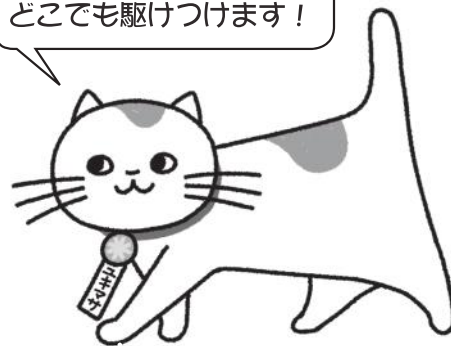
うすき行政書士・社会福祉士事務所 (大口事務所 併設)

兵庫県西宮市本町7番15号

(阪神西宮駅南 徒歩5分 西宮えびす神社そば)

兵庫県行政書士会・兵庫県社会福祉士会 会員

ご相談はこちらまで。
どこでも駆けつけます！



行政書士のマスコットキャラクター ユキマサくん

お電話はこちら！

0798-34-3999

☎090-9264-7594

☎sp8c6h89@aurora.ocn.ne.jp

※行政書士法第1条2行政書士は、他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類、その他権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とする。(行政書士は業務独占です。行政書士以外の者が他人の依頼を受け報酬を得て業務を行うと行政書士法違反になります。)

活動紹介～派遣の役割と市町懇談会の報告～



高齢者・障害者虐待対応委員会 副委員長 市場 大輔

兵庫県内の虐待に関する専門的相談・支援体制を充実するために、兵庫県弁護士会および兵庫県社会福祉士会の両専門職団体が連携し、「虐待対応専門職チーム」の派遣を行っています。

近年、ますます多様化、複雑化する虐待事案への対応に際し、法的見解や福祉の視点から、課題整理や方針を導くためのアドバイス、よりよい支援のために気づきの促しなどを行う、「虐待対応専門職チーム」の活用を促進するため、令和5年6月21日(水)に21市町と虐待対応専門職チームとの懇談会を開催いたしました。

懇談会では、契約市町だけでなく、今後、契約を考えている市町担当者も多数参加されており、実際にはどのようなアドバイスをもらえるのかとの意見があがっていました。専門職チームとしても、モデルセッション等を実施することにより、具体的な専門職チームの活用方法を提示出来ればと考える良い機会になりました。

私自身、日々の虐待事案では、マニュアルや帳票を活用していても、例えば、虐待有無の判断、やむを得ない措置など権限の行使で判断に迷う状況にしばしば直面しています。最近では、虐待解消に向けた本人支援・養護者支援に際し、医療や児童・障害分野等の関係機関と連携をはかることも増えていると感じています。複合的な課題を抱える事案には、対応中は勿論、対応後も常に適切な対応が行えたのか、不安感を抱えながら次の事案に追われているのが現状です。



今後も、懇談会や研修会、虐待事案への派遣機会等を通じて、虐待対応の担当者が不安感を抱え疲弊してしまわないよう、虐待への支援体制を共に充実させていければと考えますので、「虐待対応専門職チーム」の活用を宜しくお願いいたします。

(S研修) 虐待対応研修特別プログラム ～法人・組織における虐待対応(保育・高齢・障害)～ 2023年11月27日(月) 開催致します

高齢者・障害者虐待対応委員会 委員長 田島 啓子

本当に厳しい暑さが続いた今夏でしたが、ようやく初秋の風が心地よく感じられる頃となりました。

兵庫県社会福祉士会が県から受託する虐待対応力向上研修(高齢・障害)とは別に、兵庫県社会福祉士会主催で、弁護士会にもご協力をお願いし、S研修を久しぶりで開催致します。コロナ禍前には年に1回程度開催し、ご好評を頂いていた研修です。法人の理事長・施設長といった「権利侵害」が起きれば責任を負うお立場の方対象です。施設内虐待の未然防止も、施設職員・養護者による虐待の早期発見も、責任あるお立場の方のご理解なくしては前に進めることは難しくなります。

なぜ、権利侵害についてのアンテナを張り廻らせることが大切なのか、なぜ早期対応が大切なのかについてお伝えさせて頂く予定です。令和3年度に障害分野の法改正があり、令和6年度に高齢分野が法改正の予定です。この辺りにつきましてもフレッシュな情報をお伝えさせて頂きます。

兵庫県福祉センターにて11月27日、13:30から開催予定致しますので是非、ご関係の皆様にご参加頂き、県下での権利侵害が少しでも減らせることを願っています。詳しくはHP：<http://www.hacsw.or.jp>まで。



「虐待対応 Q & A」

Q. 養護者や家族が「本人のため」と言ってリハビリや介護をして、その結果本人にけがを負わせたり、精神的苦痛を与えている場合は、虐待に該当するのでしょうか？

A. 養護者や家族が、「本人の健康のため」と言って、専門的知識に基づかないリハビリを行った結果、高齢者に外傷や精神的苦痛を与えたり、「本人は何もできないから」と決めつけて全介助をし、高齢者が精神的苦痛を感じている場合には、虐待と認定することができます（けがを負わせれば身体的虐待、精神的苦痛を与えれば心理的虐待に該当します）。養護者や家族に、高齢者の心身の状態や医療、介護に関する知識がなかったり偏っている場合、虐待を解消するために、養護者や家族に対して必要な知識をもってもらおうような支援を行うことが求められます。

また、「養護者は一生懸命介護しているから」という理由で虐待ではないととらえてしまうなど、虐待対応従事者側の判断で高齢者の権利を侵害することのないよう、正確で事実に基づいた判断を行うことが重要です。

（出典：養護者による高齢者虐待対応 Q & A）



高齢者・障害者虐待対応委員会の動き (2023年6月～2023年8月)	
日付	活動内容
【講師派遣】	
6月19日	神戸市 社会福祉協議会 高齢者
8月17日	加東市 高齢者
【専門職チーム派遣】	
6月12日	丹波市 高齢者
6月30日	神戸市 高齢者
8月21日	神戸市 高齢者
【弁護士とのワーキング】	
6月21日	市町との意見交換会
6月21日	通常ワーキング
8月8日	通常ワーキング
6月29日	派遣勉強会 チャレンジセッション
【県委託向上研修】	
7月17日	高齢 A 研修オンデマンド（～9月18日）
7月24日	障害 C 研修
7月25日	障害 B 研修
【定例委員会・臨時委員会】	
6月17日	定例委員会/Zoom 会議
7月16日	臨時会議（役員・事務局）/Zoom 会議
8月20日	定例委員会/Zoom 会議
【相談員派遣】	
毎月第1・3・5 火・木曜日	兵庫県弁護士会主催 「高齢者・障害者のための弁護士 電話法律相談」



おすすめ Book

「ぼくは、かいぶつになんたたくないのに」



絵：こうき
文：中村 うさぎ
出版：日本評論社

この絵本は、家庭では虐待され、学校ではいじめられ、同性愛者であることをアウティングされ、家から追放される半生が書かれ、彼の心の闇の中にある悲しみや怒りが絵に表現されています。最後のページ、公園のベンチで一晩過ごした時間が、「僕は今、幸せなのかもしれない」なんてせつなすぎます。

人としての感情を閉じこめ「人間じゃないもの＝怪物」にならなければ生きていけない環境の中にいる人たちに、その痛みは一人のものではないこと、同じように涙をこぼしている子供がいること、それでもその子は“一生懸命生きている”ことを知ってもらおうという思いに賛同し、クラウドファンディングで調達した資金によってこの絵本は誕生しました。

虐待・いじめ・差別などから、「生きる権利」でさえも脅かされる社会と、私たちはどのようにかかわっていったらいいのでしょうか。すぐに読めてしまう1冊ですが、たくさんの社会問題を考えさせられる絵本です。

高齢者・障害者虐待対応委員会
吉田 暢子



兵庫県社会福祉士会

秋の 入会キャンペーン

つながり
つくと
心つよいね♪



【キャンペーン 対象期間】

2023年10月1日 ~ 2023年12月28日

※上記の期間内（必着）に、入会申込書を本会事務局まで送付いただいた方が対象となります。

今だけの入会特典

1. 年会費が半額に！（¥17,000⇒¥8,500）

- ・2023年度年会費（2023年4月1日～2024年3月31日分）
- ・年会費半額分の8,500円を入会后、会費引き落とし完了後に返金処理します。
- ※ 入会金5,000円は別途必要です。

2. 再入会者への割引！

- ・再入会者には入会金（5,000円）を本会が負担します。
- ※会費引き落とし完了後に返金処理をします。

3. 本会オリジナルグッズをプレゼント！

- ・本会専用キャラクター兵之助くん
オリジナルクリアファイルを差し上げます。



第32回近畿ブロック研究・研修大会（兵庫大会）運営スタッフ

このとりサポーター 大募集!!

兵庫県社会福祉士会・近畿ブロック研究・研修大会実行準備委員会

近畿ブロック研究・研修大会は1993年の大阪大会から始まり、それ以後は、近畿2府4県がそれぞれの特色を生かして開催してきました。そして、2018年度の大会(@神戸女子大学)につづき、再び兵庫県士会が主催で2025年2月8日(土)9日(日)両日、県内にて開催する予定となっています。

社会福祉のセミナーや分科会はもとより、兵庫県の魅力を存分に生かした懇親会も企画し、他県からのゲストに心から楽しんでいただきたいと考えています。

そこで、「第32回近畿ブロック研究・研修大会(兵庫大会)」の企画・運営・協力をしていただける方を「このとりサポーター」として募集いたします。経験の有無は問いません。多趣味の方大歓迎!興味・関心のある方々、ぜひ、ご参加ください。(打合せ・会議はオンラインを活用)

兵庫県での近畿ブロック大会を一緒に盛り上げ、成功させましょう!

【募集人数】

このとりサポーター(40名程度)

【活動期間】

2023年12月~2025年3月(大会開催2月8・9日)

【活動費】

無償

(ただし会議参加の場合交通費程度を支給)

【活動目的】

近畿ブロック研究・研修大会(兵庫大会)の運営協力

【応募資格】

会員

【応募方法】

2023年11月17日(金)までに

下記QRコードからお申し込みください。



【問い合わせ先】

兵庫県社会福祉士会・事務局

TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340



兵庫県社会福祉士会
専用キャラクター
「兵之助くん」

第1回このとりサポーター会議

日時:2023年12月3日(日)

15:00~17:00

開催方法;Zoomオンライン

代表者:近藤 健太

(生涯研修センター担当理事)

社会福祉士国家試験対策（オンライン「自主ゼミ」のご案内）

2024年社会福祉士国家試験合格を目指されているみなさんへ

- 国家試験対策講座の開催とともに、今年度も地区ブロックとの協力により「自主ゼミ」を開催します。
- 来年2月、社会福祉士国家試験を受験されるみなさんと一緒に勉強しながら、合格をめざしましょう！
- ご希望の試験科目を選択しながら、ご自宅にて学習を行うことができます。
- 「ZOOM」ライブ配信です。後日、全員に録画ゼミを配信します！
- 分からないことや質問があれば、地区ブロック会員（社会福祉士）がサポートします！！



共 催 国家試験対策委員会・地区ブロック

期 間 2023年10月～12月（全7回）

後日録画ゼミを配信

日 程 10月14日（土） 福祉行財政と福祉計画（担当：河本／阪神・国試）
10月28日（土） 高齢福祉（担当：加山／阪神・国試）
11月11日（土） 社会理論（担当：毛利・山根／神戸・国試）
11月25日（土） 権利擁護（担当：高田／東播・国試）
12月 9日（土） 人体の構造（担当：中村／阪神・国試）
12月16日（土） 低所得者支援・障害福祉（担当：近藤・山下／阪神・国試）
12月23日（土） 社会保障・保健医療サービス（担当：宮崎／神戸・国試）

時 間 各回 19時00分～21時00分（120分）（受付18時45分～）

場 所 ご自宅等（後日録画ゼミを全員に配信します。繰り返し、復習できます）

準備物 筆記用具・自主勉強用参考書（過去問題、テキスト等）

参加費（資料代等）全7回・7000円（一般価格）

全7回・3500円（2023国家試験対策講座受講者・大学生優待）

※ただし、科目を選択する場合は1日あたり・1000円（優待500円）

定 員 20名程度（途中からの参加もOKです）

対象者 2024年2月の社会福祉士国家試験の受験を予定している方
（兵庫県以外にお住まいや勤務されている方も歓迎いたします！）

○申込み方法 氏名、住所、電話番号、アドレス（受講時用）受講希望日（全日または希望日）、事前ガイダンス希望日（9月26日または29日）を明記の上、9月22日（金）までに兵庫県社会福祉士会事務局（entry@hacsw.or.jp）までメールにてお申込みください。（10月14日以降も随時受付します）

○後日、指定アドレスへ「オンライン自主ゼミ（ZOOM）の招待状」をお送りします。

○事前ガイダンス（オンライン）19時～30分程度・9月26日か29日のどちらかにご参加下さい

○参加費は期日（10月下旬）までに指定口座へ振り込みをお願いします。（後日案内）

○お問い合わせ先：兵庫県社会福祉士会（078）265-1330



兵庫県社会福祉士会・更生支援委員会 主催
刑事司法ソーシャルワーク実践研修

刑事事件の入口支援

日時

2023年 **10**月**22**日(日)
13時半～16時半 (13時15分～受付)

場所

兵庫県民会館1202号室
神戸市中央区下山手通4-16-3
地下鉄 県庁前 東出口②徒歩2分

犯罪をした知的・精神障がい者や高齢者等への支援（フォレンジック・ソーシャルワーク）について**基本的理解**を深めるとともに、支援のスキルアップを図ることを目的に開催します。**弁護士**と**社会福祉士**による講演・シンポジウムの後、事例グループワークを通して、実践力を身につけましょう。



飯畑 正一郎

弁護士・社会福祉士（元裁判官）
飯畑正一郎法律事務所
更生支援委員会 委員

佐藤 寛士

社会福祉士
明石市社会福祉協議会
更生支援委員会 委員長



吉倉 美加子

弁護士・社会福祉士
緑が丘法律事務所
更生支援委員会 委員

岡村 恵子

社会福祉士・精神保健福祉士
神戸地方検察庁 社会福祉アドバイザー
更生支援委員会 副委員長



吉山 裕

弁護士
六葉法律事務所

マドフォ 恵

社会福祉士・介護支援専門員
寄り添い社会福祉士
更生支援委員会 副委員長



- 対象者 更生保護分野に従事されている社会福祉士、精神保健福祉士の専門職
またはご関心のある方々（社会福祉士等以外の方も歓迎）
- 定員 30名（先着順）
- 内容 講演「実践的な入口支援について」
講師 飯畑 正一郎（弁護士） / 佐藤 寛士（社会福祉士）
シンポジウム・グループワーク
- 参加費 社会福祉士会会員 **2,000円** 非会員 **4,000円**



●申込み

10月13日（金）までに、下記URLまたは右記QRコードからお申し込みください。

<https://onl.sc/UzURxQR>

あるいは下記アドレスに①メールアドレス②氏名③ふりがな④電話番号⑤社会福祉士会
会員または一般の区別⑥会員番号を入力の上、件名に「フォレンジック・ソシ
ヤルワーク研修申込」と入れて下さい。 entry@hacsw.or.jp



●問合せ 兵庫県社会福祉士会・事務局 ☎078-265-1330

2023 年度後期 福祉専門ゼミナール

愛称: こうのとりのゼミ

全 3 回 11 月 10 日 / 12 月 8 日 / 1 月 12 日

金曜 夜 19:00~20:30



スペシャリストであり、ジェネラリストでもある社会福祉士は、幅広い知識と技術を有する必要があります。

こうのとりのゼミは、多岐にわたる専門分野からエキスパートを講師にお招きする魅力的な講座。

今回は「滞日外国人ソーシャルワーク入門」を共通テーマに 3 講座を開催。料金も3回セットが断然おトク!この機会に是非ご参加ください。

第1回 11/10(金)【締切:10/27(金)】

「いまさら聞けない~在留資格の基礎」

RINK(すべての外国人労働者と家族の人権を守る関西ネットワーク) 木村雄二さん

第2回 12/8(金)【締切:11/24(金)】

「外国にルーツのある子供と家族の学校制度・子育てを学ぶ~ネパール・フィリピン・ベトナム」

(JICA 関西に協力頂いております)

① ネパール

JICA 海外協力隊ネパール OV 神戸市立兵庫大開小学校 中村寛子さん

② フィリピン

フィリピンチルドレンズ プロジェクト(PCP)代表 日本語教師 森口郁子さん

③ベトナム

JICA関西 市民参加協力課専門嘱託 ファン マイチャンさん

第3回 1/12(金)【締切:12/22(金)】

「非正規滞在について」

(公社)日本社会福祉士会 多文化ソーシャルワークプロジェクトメンバー 原口 美佐代さん

料金:3回セット 社会福祉士会会員 5,000 円/一般 10,000 円【締切:10/27(金)】

1回ずつ 社会福祉士会会員 2,000 円/一般 4,000 円【各回ごとの締切日】

準備:PC やタブレット、スマートフォンに Zoom アプリ『ZoomCloudMeetings』を

インストールのうえ、安定した通信環境でご参加ください。

【申込方法】締切日までに下記 URL か QR コードからお申込みください。

<https://forms.gle/ABswZkMPIEhJ69fEA>

上記の方法でお申込みできない場合は【entry@hacsw.or.jp】宛てに、

①メールアドレス②氏名③ふりがな④電話番号⑤会員 or 一般⑥会員番号(会員は必須)⑦受講希望日⑧職場⑨職種を明記し、件名には「こうのとりのゼミ申込み」と必ず記載して送信してください。

Zoom の招待メールを受信できるアドレスからの申込みに限ります。



マ イ ン ド フ ル ネ ス 基 礎 講 座

～マインドフルネスの基礎を学び、実践力を身につける～

医療、教育、福祉、スポーツ界、企業において幅広く実践されている「マインドフルネス」の基本的なメカニズムと実践方法を集中的に体得していただく講座です。最新のエビデンスをもとにポスト・コロナを生きやすくするマインドフルネスにご招待します。

◎こんなあなたにおすすめです！

- ・日々のストレスで疲れている、睡眠がうまくとれずに困っている
- ・ソーシャルワーク、医療、心理臨床など対人援助における傷つきや燃え尽き（バーンアウト）からご自身のからだところを守りたい
- ・日常生活における様々な癒しやストレスケアに関する理解を深めたい

講師 池埜 聡 氏（関西学院大学人間福祉学部教授）

UCLA ソーシャルワーク学科博士課程修了(Ph.D.)。UCLA マインドフル・アウェアネス・リサーチ・センターのマインドフルネス指導者認定資格及び国際マインドフルネス指導者協会(IMTA)より同認定資格を取得。福祉・医療専門職のストレスマネジメント力の向上や援助関係の深化を図るため、マインドフルネスを様々な現場で指導している。



日 時 2023年11月～12月（受付18:40～ 講座19:00～20:30）

11月10日（金）・17日（金）・24日（金）・12月1日（金）・8日（金）・15日（金）

※全6回の連続講座ですが、可能な範囲でご参加いただけます。

※当日ご参加できなかった場合は後日、録画視聴が可能です。

※内容を一部改訂していますので、昨年度受講された方もぜひ、再受講をおすすめします。

参加方法 オンライン（Zoom ミーティングを使用します）※今回の講座では集合形式はありません

定 員 30名程度（先着順にて受付。最少催行人数12名）

対 象 福祉・医療職（社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、医師、看護師、心理師等）

参加費 全国社会福祉士会員 15,000円 一般 30,000円（テキスト代別途必要 2,000円）

※使用テキスト「福祉職・介護職のためのマインドフルネス/中央法規出版/2017年」

※再受講者は会員 7,500円・一般 15,000円（特別価格）にてご優待いたします。

※うつ、PTSD、不安症等、参加にご不安をお感じの方は、事前にご相談ください。

申 込 10月27日（金）までに下記 URL か QR コードからお申込みください。

<https://forms.gle/3Jm9vvLTz6TF2Nyz5>

上記の申し込みがどうしてもできない場合は、下記メールアドレス宛に

①メールアドレス②氏名③ふりがな④電話番号⑤社会福祉士会会員 or 一般⑥会員番号（会員は必須）⑦職場・所属⑧職種・役職⑨マインドフルネス受講歴（今回が初めて or 2020年度・2021年度・2022年度受講済）を入力の上、件名に必ず「マインドフルネス基礎講座の申し込み」を入れてお申込みください。

※10月下旬までに受講決定メールにて送付します。

兵庫県社会福祉士会・事務局

TEL 078-265-1330 Mail: entry@hacsw.or.jp

当日緊急連絡先 研修委員会 岡本（090）3033-7205



夜の集い場（ナイト☆カフェ）ご案内



阪神ブロック以外の方、
一般の方も大歓迎！

- 阪神ブロック（尼崎部会）主催
- お好きな肴やお酒やノンアルコールなどをご準備して、お気軽にご参加ください。
- ナイト・カフェで一緒にゆっくり語りましょう。

日時：2023年11月11日（土）19時～21時

（18時40分から入室できます。出入り自由です）

参加方法：オンライン（ZOOM）ご自宅等からご参加ください

内容：夜の集い場（社会福祉士のみなさんの居場所と交流の場）

今夜の話題提供者

紙芝居師・駄菓子屋店主・社会福祉士

紙芝居使 せんべい

テーマ 相談員から紙芝居師へ

「紙芝居で伝える成年後見制度」と日々の活動について

聞き手：阪神ブロック役員 前川 雅彦

せんべいさんのHP ぜひご覧ください

<https://senbei-kamishibai.jp/index.html>



費用：無料 申込：不要

招待状：ZOOM（ID：850 9153 2318 パスコード：533238）

当日連絡先：阪神ブロック 担当 岡本 090-3033-7205

夜の集い場（ナイト☆カフェ）LINE グループへ ぜひご登録ください



次回以降のご案内をいたします ⇒ <https://line.me/R/ti/g/chCkkRfT2p>

施設見学会
再募集

ファミリーホーム「中野ホームなかのこの里」(神戸市北区)

令和5年度 施設見学会のお知らせ

日時 2023年11月19日(日)
神鉄大池駅へ13時に集合
16時解散(予定)

申込フォーム



※お手持ちのスマートフォン等で読み取ると直接申込フォームへアクセスできます

<https://forms.gle/r9HgW3xHpLU9cYmv8>

費用 2000円(見学費、資料代等を含む)

定員 10名(社会福祉士会会員のみ)

『ファミリーホーム』とは・・・

保護者のない子どもや保護者に監護させることが不相当であると認められる子どもを養育者の住居にて家庭養育します。
里親が1～4名の子どもを受け入れるのに対し、ファミリーホームは5～6名を定員としています
リフレッシュステイ制度の受け入れ先でもあります



なかのこの里からのメッセージ・・・

施設見学という堅苦しいものでなく、自然に囲まれた隠れ家的な我が家を気軽に覗きにきて下さい
春には裏山でたけのこ掘り、夏はホタル鑑賞、秋は紅葉、冬は掘り炬燵...敷地から川に降りて遊べるのが最高です！
～子どもたちよ、四季を感じて大きく育て～



こうのとりのゼミとのコラボ企画たくさんのご参加ありがとうございました！

前年度後期のこうのとりのゼミでは、なかのこの里養育者の中野秀彦さんによる講義を企画しました
たくさんのご参加ありがとうございました！
ぜひ見学会にもご参加いただき、より深くファミリーホームについて知っていただけたら幸いです
ご参加お待ちしております！

カスタマー ハラスメント の 基本を学ぶ

対象
関心のある方

参加費
無料

医療・福祉現場で、カスタマー（利用者や家族など）からのハラスメント問題が深刻化しています。この問題は支援者から発信されにくく、例えば、「認知症だから仕方がない」のように支援者自身がハラスメントを受けているという自覚がないなどの課題が指摘されています。

カスタマーハラスメントとは何か、ハラスメントがあった場合にはどうすればよいのか——その基本を学ぶことにより、職員が安心して働きやすい環境について考えます。

■第1部

基調講演

「医療・介護・福祉の現場における
カスタマーからのハラスメントの基礎を学ぶ」

講師

三木 明子 氏（関西医科大学看護学部教授）
福田 大祐 氏（福田法務事務所弁護士）

■第2部

意見交換

「ハラスメント事例から考える」

2023.11.23

(木・祝)

13:30~16:45(受付13:00~)

開催方法		定員
会場	兵庫県福祉センター (神戸市中央区坂口通 2-1-1)	50名
オンライン	Zoom ミーティング	100名

11月16日(木)までに、
下記URLまたはQRコードから
お申し込みください。

<https://forms.gle/kuLzsfEBd7HT2iih7>



【お問い合わせ】

兵庫県社会福祉士会事務局 078-265-1330

地域共生社会の 実現に向けた ソーシャルワーク 実践力養成研修



2023
11.26 (日)
9:30 ~ 17:30

参加申込みは
QRコードから

開催方法 Zoom ミーティング

オンライン・ライブ研修

定員 50名 (最小催行人数 36名)

参加費 会員 6,000円 一般 12,000円



10月31日(火)までにお申し込みください。

九時三十分
開会挨拶 岡本和久
兵庫県社会福祉士会 会長

九時四十分

「地域共生社会とソーシャルワーク
〜重層的相談支援体制整備事業の理解と
これからの社会福祉士に求められる役割〜」

講師 土屋幸己(所属 コミュニティネットハピネス代表理事・静岡県社会福祉士会)

十一時十五分

「排除をつくらない相談支援体制の構築」

講師 田脇智子(兵庫県社会福祉士会・地域包括支援センター支援委員会)

十二時

昼食

十三時

「アドボカシーと意思決定支援」

講師 谷口智昭(兵庫県社会福祉士会・生活困窮者支援委員会委員長)

十三時四十五分

「地域で支える体制の構築」

講師 土屋幸己(所属 コミュニティネットハピネス代表理事)

十四時四十五分

「地域アセスメントとネットワーク構築」

講師 松浦裕一(兵庫県社会福祉士会・会員)

十五時三十分

「社会資源の活用・開発」

講師 石古恵子(兵庫県社会福祉士会・会員)

十六時三十分

「研修の振り返りと明日からの実践に向けて」

講師 土屋幸己 谷口智昭

十七時三十分

閉会挨拶 福井良江
兵庫県社会福祉士会 生涯研修センター理事



地域共生社会の実現に向けた ソーシャルワーク実践力養成研修

本研修の趣旨と概要

厚生労働省社会保障審議会福祉部会福祉人材確保専門委員会がとりまとめた報告書「ソーシャルワーク専門職である社会福祉士に求められる役割等について」（2018年3月27日）において、地域共生社会の実現に向けて社会福祉士には、包括的な相談支援体制及び住民主体の地域課題解決体制を構築するための実践力が求められることが明記された。当報告書をふまえ、社会福祉士養成カリキュラムの改正が進められ、2021年度から導入された。同時に、現任の社会福祉士には、速やかに地域共生社会の実現に資するソーシャルワーク専門職として役割を果たしていくことが求められており、現任の社会福祉士が地域共生社会の実現に向けて新たに求められる役割や機能を果たすことができるよう、本研修を開催する。

本研修参加条件

本研修では、現在の社会福祉士であることとともに、研修受講までに、e-ラーニング講座「地域共生社会の実現に向けたソーシャルワーク実践力養成研修」の視聴が必須です。視聴終了の確認については、e-ラーニング視聴後に発行できる「受講証明書」の提出等が必要となります。

※ e-ラーニング視聴は一部の県士会会員および非会員は有料となります

事前学習 オンデマンド動画（e-ラーニング講座：410分）

研修単位 日本社会福祉士会生涯研修制度独自の単位 12時間

科目名	e-ラーニング講座
当研修の全体像これから求められる社会福祉像	約11分
地域共生社会の意義・地域共生社会の実現において求められる機能	約45分
地域共生社会の実現に向けたソーシャルワーク	約42分
排除をつくらない相談支援体制の構築	約45分
アドボカシーと意思決定支援	約41分
地域で支える体制の構築	約44分
地域福祉の計画づくり	約44分
地域アセスメントとネットワーク構築	約47分
社会資源の活用・開発	約48分
ソーシャルアクション	約43分



問い合わせ先

兵庫県社会福祉士会事務局 TEL 078-265-1330

Mail:entry@hacsw.or.jp

2023年度 虐待対応研修特別プログラム

～法人・組織における虐待対応（保育・高齢・障害）～

家族や養介護施設従事者等による虐待件数が年々増加傾向にある状況を踏まえ、施設従事者等の資質を向上し、虐待の早期発見や予防推進を図るために、令和3年度の運営基準改正（障害）、令和6年度の運営基準改正（高齢）、今後見込まれる児童福祉法改正（保育）へ対応を踏まえ、法人理事長や施設長などを対象に開催します。

日 時 2023年11月27日（月）13:30～16:30（受付13:00～）

会 場 兵庫県福祉センター1F 多目的ホール
（神戸市中央区坂口通2-1-1）

講 師 三好 登志行 氏（兵庫県弁護士会）
田島 啓子（兵庫県社会福祉士会）

対 象 保育園・認定こども園などの児童福祉サービス事業所/特別養護老人ホーム・老人保健施設・グループホームなどの高齢福祉サービス事業所/生活介護・施設入所・放課後等デイサービスなどの障害福祉サービス事業所の役員ならびに施設長

定 員 100名（先着順）

■講義

- ・虐待の発生状況
- ・虐待発生時の行政の対応（虐待防止法、介護保険法、総合支援法、児童福祉法、社会福祉法による監査、処分等の権限行使）
- ・法律上求められる予防的取組み（委員会、研修、責任者）
- ・必要な準備（発生のメカニズムを知る、就業規則の確認、発生時のシミュレーション）
- ・再発防止策（改善計画の策定と実施）

■演習

- ・虐待防止への取組、発生時の対処（ヒアリング、行政対応、保護者対応等）

受 講 料 5,000円 ※受付後、メールにて振込先情報をお知らせしますので、事前にお振込みください。

申 込 方 法 11月9日（木）までに、下記 URL または QR コードからお申し込みください。
<https://forms.gle/S8ad9PbKqQTnYhSa9>



問 い 合 わ せ 兵庫県社会福祉士会事務局（担当 胡中・笹岡）
TEL：078-265-1330 E-mail:entry@hacsw.or.jp

主催：兵庫県

主管：一般社団法人兵庫県社会福祉士会

令和5年度 医療的ケア児等コーディネーター フォローアップ研修

社会資源の理解とネットワーク構築を進め、担当地域での実践力を獲得できるようフォローアップ研修を行います。今回は、昨年度の参加者から研修テーマとして希望の多かった「保育・学校」を取り上げ、それぞれの立場の方からお話いただきます。

日 時 2023年12月19日（火）13：30～15：30

開催方法 Zoom ミーティングによるオンライン開催

内 容 ■医療的ケア児等コーディネーター養成研修過年度修了者による発表
発表①「ともに育つ

～地域の保育園で医療的ケア児もみんな一緒に～

富田 有紀 氏（第2はとのさと保育園 看護師）

発表②「学校と地域の橋渡し

～スクールソーシャルワーカーを知ってつながろう～

相崎 ゆ美 氏（群馬県教育委員会義務教育課 スクールソーシャルワーカー）

発表③「医療的ケア児等コーディネーター養成研修を修了してから@特別支援学校教員編
～三木市の教育現場における医療的ケア児支援について～

中野 壮志 氏（三木市立三木特別支援学校 教諭）

■意見交換

※ブレイクアウトルームに分かれての意見交換会

※15：30以降、アディショナルタイムあり（参加は任意）

都合がつくようでしたら、引き続きご参加ください。

受講対象 「医療的ケア児等コーディネーター養成研修」の修了者

参加費 無料

申込方法 下記URLまたはQRコードから、必要事項を入力して送信してください。
<https://forms.gle/PPQLkTWssphRqdHR7>



申込期日 2023年12月15日（金）

お問合せ 兵庫県社会福祉士会 事務局（担当 胡中）

TEL：078-265-1330 E-mail：konaka@hacsw.or.jp

【集合研修】

認定社会福祉士認証研修

自殺予防 ソーシャルワーク 研修

2024年1月6日（土）・7日（日）
各日 9：00～17：00

会場：兵庫県福祉センター（予定）

詳しくは兵庫県社会福祉士会
ホームページの研修情報を
ご覧ください

オンライン

阪神ブロック主催

新年会 2024

By Hyogo Association of Certified Social Workers



阪神ブロックの（恒例）オンライン新年会です！
新年（龍年）は新しいつながりから☆

- 【会場】ご自宅や職場等（ZOOMによるオンライン）
- 【日時】2024年 1月27日（土） 19：00～21：00
(受付：18:40～入室可能)
- 【定員】50名程度（阪神ブロック以外や一般の方も歓迎(^)/)
- 【参加費】無料
- 【景品】ゲームに参加された方に嬉しい景品をプレゼント！



☆パソコン、iPad、スマートフォン等にて気軽にご参加いただけます。

☆ゲームに参加された方に景品をプレゼント☺

☆会員紹介コーナー、ブレイクアウトセッション、ゲーム企画などを開催します。

☆新入会の方、ぜひご参加をお待ちしています。

☆各自お好きな飲み物や食べ物等をご用意してご参加ください。



♪ 阪神ブロック☆2024新年会 ♪

I D 886 6335 5842

パスコード 507144

※どなた様もIDとパスコードでご入室していただけます。

【お問い合わせ】兵庫県社会福祉士会・阪神ブロック事務局 岡本（090-3033-7205）

【申し込み方法】お申し込みは、不要です。

上記のIDとパスコードにて、ZOOMにアクセスの上、ご入室ください。

委員会活動を見学してみませんか?



委員会活動の様子を見てみませんか?新たな仲間と出会うチャンスです♪参加資格は、「興味・関心がある」でOK!どなたでも参加いただけます。

下記、見学申込書に必要事項を記入の上、兵庫県社会福祉士会事務局までメールまたはFAXでお申し込みください。

兵庫県社会福祉士会事務局 行き
FAX 078-265-1340 E-mail entry@hacsw.or.jp

委員会見学申込書

研修委員会	子ども家庭支援委員会
調査研究委員会	実習教育支援委員会
国家試験対策委員会	独立型社会福祉士支援委員会
広報委員会	障がい福祉委員会
相談委員会	更生支援委員会
ソーシャルワーク研究委員会	地域移行支援委員会
高齢者・障害者虐待対応委員会 <small>※委員会参加には要件があります</small>	生活困窮者支援委員会
	災害支援委員会
地域包括支援センター支援委員会	

見学を希望する委員会に○を付けてください(複数選択OK!)

ふりがな	会 員 番 号	
氏 名		
電 話 番 号 <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先	※ 日中連絡のつく番号	
メールアドレス <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先		
勤務先(任意)		
備 考		

後日、委員会担当者から直接ご案内いたします。

お問い合わせ先
兵庫県社会福祉士会事務局 TEL 078-265-1330

都道府県社会福祉士会 入退会・変更届

年 月 日

会員番号		氏名	
------	--	----	--

1. 所属社会福祉士会の変更 退会→入会 (所属の変更のみ)

※規約により所属社会福祉士会は住所または勤務先所在の都道府県となります。

私は	旧 所属	社会福祉士会を退会し	新 所属	社会福祉士会に入会します

2. 氏名の変更

ふりがな		ふりがな	
旧氏名		新氏名	

3. 住所等の変更 (年 月 日変更)

旧住所	〒		
ふりがな			
新住所	〒 (アパート・マンション名もご記入ください)		
電話番号		FAX番号	
		E-mail	

4. 勤務先等の変更

勤務先名称			
勤務先種別		職 種	
所在地	〒		
電話番号		FAX番号	
		E-mail	

5. 年会費引落日座の変更

変更しません	銀行口座に変更します	郵便口座に変更します
--------	------------	------------

※変更される方には所定の用紙をお送りします。

